

2025年度 施策評価シート(2024年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 環境文化部 文化振興課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【重点】文化とスポーツの力を活用した地域の活性化

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	おかやま県民文化祭の主催・参加プログラム件数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	179	182	186	190
現況値	176件(2019年度)	実績値	173	179	174	173
目標値	190件	達成率	96.6%	98.4%	93.5%	91.1%
備考		達成度	3	3	3	3

指標名	トップクラブチームのホームゲームにおける観客動員数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	97	121	169	243
現況値	243千人/年(2019年度)	実績値	111	203	249	265
目標値	243千人/年	達成率	114.4%	167.8%	147.3%	109.1%
備考		達成度	4	5	5	4

3 関連する事業名

- ・文化を核とした地域活性化促進事業
- ・おかやま県民文化祭開催事業
- ・新進美術家育成支援事業
- ・トップクラブチームサポーター拡大事業

4 施策達成レベル

3.5	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

文化施策では、市町村や文化関係団体等と連携し、AIR地域協働事業、アートイベントを企画・運営できる人材を育成する講座など地域資源を活用した各種文化芸術イベントを展開し、地域の活性化の推進を図った。県民総参加の文化の祭典である県民文化祭では、関係団体と連携して県民文化祭への参加を呼びかけたが、参加者数、参加プログラム数ともに前年度を下回った。スポーツ施策では、トップクラブチームの応援イベント「県民応援デー」を開催するなど、スポーツを通じた県民の一体感の醸成や、多様な主体がスポーツに親しみ楽しむことができる機会の創出等に取り組んだ。

6 今後の施策推進に向けての課題

文化施策においては、今後とも、市町村、関係団体、地域住民等と連携しながら、子ども・若者をはじめとする県民が文化に触れ、親しみ、実践することができる環境整備を進めていく必要がある。また、関係団体と連携しながら、県民文化祭のさらなる認知度向上を図るとともに、県民文化祭への積極的な参加を促すことで、将来の文化芸術の担い手確保と裾野の拡大につなげていく必要がある。 スポーツ施策においては、スポーツに関わる人のさらなる増加に向けて、引き続き、より効果的な企画内容について検討する。
--

2025年度 施策評価シート(2024年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 環境文化部 スポーツ振興課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【重点】生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	成人男女の1週間に1日以上運動・スポーツをする割合	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	40.0	45.0	50.0	55.0
現況値	37.7% (2020年度)	実績値	38.9	37.1	43.8	45.5
目標値	55.0%	達成率	97.2%	82.4%	87.6%	82.7%
備考		達成度	3	3	3	3

3 関連する事業名

- ・地域スポーツ活動活性化事業
- ・トップクラブチームサポーター拡大事業
- ・地域クラブ活動環境整備事業

4 施策達成レベル

3.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

・生涯にわたりスポーツや運動に親しむ活動に参加できるよう、スポーツ教室やサークル、イベント情報を提供し、多世代のスポーツ実施率の向上やスポーツの普及を図るとともに、県民の健康保持増進に取り組んだ。 ・トップクラブチームの応援イベント「県民応援デー」を開催するなど、スポーツを通じた県民の一体感の醸成や、多様な主体がスポーツに親しみ楽しむことができる機会の創出等に取り組んだ。 ・休日の学校部活動の地域移行にあたり、その課題解決に向け、市町村等との情報共有を図った。市町村等と連携し、指導者の確保に努めるとともに、指導者の資質向上のための研修会を開催し、地域クラブ活動の環境整備を進めた。

6 今後の施策推進に向けての課題

・県民誰もが気軽にスポーツに取り組める環境を整備するため、県民のニーズを踏まえ、スポーツに触れる機会の創出やスポーツ関連情報の発信を行う。 ・スポーツに関わる人のさらなる増加に向けて、引き続き、より効果的な企画内容について検討する。 ・市町村、関係団体等と連携し、好事例の横展開等図るとともに、指導者のさらなる確保を進め、指導者の資質向上に向け取り組む必要がある。
--

2025年度 施策評価シート(2024年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 環境文化部 スポーツ振興課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【重点】トップアスリートの育成・強化等の推進

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	国民体育大会における男女総合成績（天皇杯）順位	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	10	10	10	10
現況値	12位（2019年）	実績値	16	20	15	20
目標値	10位台	達成率	※-%	※-%	※-%	※-%
備考	国民スポーツ大会における男女総合成績（天皇杯）順位	達成度	※3	※2	※3	※2

3 関連する事業名

- ・ Catch the Dream・スポーツ大会誘致事業
- ・ 岡山から世界へ！オリンピック・パラリンピアン育成事業
- ・ 岡山県アスリート就職支援事業
- ・ おかやま次世代アスリート事業

4 施策達成レベル

2.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

・ オリンピアン強化指定選手28名のうち、オリンピックを含む国際大会に13名が選出された。パラリンピアン強化指定選手5名は、パラリンピックを含む国際大会に全員が選出された。

・ 「おかやま次世代アスリート事業」では、様々な競技体験会を実施した。参加児童は、各競技団体の指導者から専門的な指導を受け、普段なかなか触れることのできない競技を体験することができた。

【県主導】スケート競技（ショートトラック）、アイスホッケー競技、フェンシング競技の3種目体験会（1回）、スケート競技（フィギュア）、スポーツクライミング競技の2種目体験会（1回）（延べ65名）

【競技団体主導】水泳・アーチェリー・スキー（各3回実施）、弓道（各2回実施）

6 今後の施策推進に向けての課題

・ 競技人口の確保に窮している団体も多いことから、本県スポーツ振興の担い手を育成するため、関係機関等とも連携しながら、体験会の継続的な実施が不可欠である。

・ 指導者の高齢化や減少が進み、次世代を担う若手・中堅指導者の育成が急務となっている競技団体が増えている。各競技の目標となる選手を育成し、その経験を活かした指導者の養成を通じ、本県の競技力向上につなげていく必要がある。

2025年度 施策評価シート(2024年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 県民生活部 県民生活課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【推進】さまざまな分野におけるボランティア活動の支援

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	岡山県ボランティア・NPO活動支援センター利用者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	23,000	25,000	29,000	33,000
現況値	32,396人(2020年度)	実績値	25,577	35,995	39,507	39,615
目標値	33,000人	達成率	111.2%	144%	136.2%	120%
備考		達成度	4	5	5	5

3 関連する事業名

・コミュニティ活動推進事業

4 施策達成レベル

5.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

ボランティア・NPO活動支援センター（ゆうあいセンター）においては、指定管理者制度により県民サービスの向上と経費縮減を図っている。令和6年度は、指定管理者において、施設の管理業務のほか、「ボランティア・NPO人材育成交流事業」等の特定事業及び「ボランティア・NPOスタートアップ支援プログラム」等の自主事業に取り組んだ結果、利用者数は回復傾向にあり、コロナ禍前の水準にまでは戻っていないものの、目標を上回る39,615人となった。

6 今後の施策推進に向けての課題

ボランティア・NPO活動支援センター（ゆうあいセンター）の運営や事業内容の充実に努め、ボランティア・NPOに対し、地域活動が促進されるよう効果的な情報提供、相談等を行うとともに、これらを支援する組織と各ボランティア・NPO団体とのネットワーク化を進める必要がある。
--

2025年度 施策評価シート(2024年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 県民生活部 人権・男女共同参画課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【推進】「男女が共に輝くおかやまづくり」の推進

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	ウィズセンター利用者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	16,000	17,000	18,000	19,000
現況値	16,781人(2020年度)	実績値	11,678	13,263	13,142	13,845
目標値	19,000人	達成率	73%	78%	73%	72.9%
備考		達成度	2	2	2	2

3 関連する事業名

- ・女性のキャリア形成応援事業
- ・男女共同参画ゼミナール事業
- ・ウィズカレッジ事業

4 施策達成レベル

2.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

・男女共同参画を推進する地域リーダー養成講座(男女共同参画ゼミナール事業)やアンコンシャス・バイアス、LGBTQ、防災における男女共同参画等をテーマとした講座(ウィズカレッジ事業)を開催するなど、社会生活のあらゆる場面における固定的性別役割分担意識についての気づきを促し、男女共同参画の実現に向けた意識啓発を行った。 ・特に、情報コーナー事業で、効果的な情報発信や自習コーナーの取組により利用者数が増加した。

6 今後の施策推進に向けての課題

・男女共同参画施策の推進拠点であるウィズセンターの認知度の向上や一層の利用促進を図るため、各種講座や研修等の内容について充実を図るとともに広報を強化する必要がある。 ・また、出前講座を実施するなど地域における男女共同参画を一層推進する必要がある。
--

2025年度 施策評価シート(2024年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 環境文化部 文化振興課
重点戦略	Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【推進】文化創造活動の振興

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	おかやま文化芸術アソシエイツへの相談件数（累計）	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	237	357	477	597
現況値	273件(2019年度)	実績値	264	363	441	490
目標値	870件	達成率	111.4%	101.7%	92.5%	82.1%
備考	2024年度：763件（達成率は現況値からの増加数で算出）	達成度	4	4	3	3

3 関連する事業名

- ・文化を核とした地域活性化促進事業
- ・企画展事業
- ・普及教育事業

4 施策達成レベル

3.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

県民のニーズを捉えた新たなテーマ展示など、関連事業の充実、また、積極的情報及びサービスの提供に努めた結果、県有文化施設全体の利用者数は、前年度を上回った。 一方で、「おかやま文化芸術アソシエイツ」への相談については、ホームページやチラシ等で周知を図ったが、相談件数は前年度を下回った。

6 今後の施策推進に向けての課題

県民が安心して文化施設を利用できる環境づくりを進めるとともに、若い世代をはじめとする幅広い層の利用を促すよう、展示内容のさらなる充実や、SNS等を活用した効果的な情報発信に努める必要がある。 また、文化芸術に関する総合窓口である「おかやま文化芸術アソシエイツ」のさらなる認知度向上に取り組む必要がある。
--

2025年度 施策評価シート(2024年度実績)

1 評価施策名	担当部課室	子ども・福祉部 長寿社会課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造	
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム	
施策名	【推進】高齢者の生きがいづくりと社会参加活動の促進	

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	通所付添活動の実施市町村数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	1	3	5	7
現況値	10市町村(2020年度)	実績値	1	1	1	0
目標値	17市町村	達成率	100%	33.3%	20%	0%
備考	2024年度:10市町村(達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	4	1	1	1

3 関連する事業名

- ・老人クラブ活動等社会活動促進事業
- ・地域包括ケア体制推進総合事業

4 施策達成レベル

1.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

社会貢献や健康づくりなどに主体的に取り組む老人クラブの活動支援を行うことにより、高齢者の生きがいづくりと社会参加活動の促進が図られた。 元気な高齢者が、自力で通いの場等への参加が困難になった高齢者のサポートを行う通所付添活動の取組を進める市町村に対して、サポートチームによる支援や専門家派遣等を行うことにより、既実施市町村の1地区で通いの場の開催頻度が拡充されたものの、新たに事業を実施する市町村はなかった。

6 今後の施策推進に向けての課題

高齢者が社会の重要な一員として活躍するとともに、地域包括ケアシステムにおける介護予防等の新たな担い手として活躍できるよう、市町村と連携しながら、老人クラブ等の活動を支援することを通じ、高齢者の生きがいづくりや社会参加活動を促進する必要がある。

2025年度 施策評価シート(2024年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 県民生活部 国際課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【推進】多文化共生の地域づくりの推進

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	多文化共生関連事業等への参加者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	3,000	3,500	3,750	4,000
現況値	3,703人(2020年度)	実績値	4,037	6,068	6,597	6,818
目標値	4,000人	達成率	134.6%	173.4%	175.9%	170.5%
備考		達成度	5	5	5	5

3 関連する事業名

・岡山国際交流センター管理運営事業

4 施策達成レベル

5.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

多言語による生活相談・情報提供のほか、日本語講座の開設や通訳ボランティアの養成等のコミュニケーション支援、各種交流会の開催等を通じた国際理解の促進など、多文化共生の地域づくりを推進した。

6 今後の施策推進に向けての課題

今後、県内の在住外国人はますます増加することが見込まれることから、社会情勢や地域の実情の把握に努めるとともに、様々なニーズに対応できるよう、事業内容の改善や工夫を図るなど、よりきめ細かに事業を実施していく必要がある。
--

2025年度 施策評価シート(2024年度実績)

1 評価施策名	担当部課室	県民生活部 人権・男女共同参画課
重点戦略	Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造	
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム	
施策名	【推進】人権尊重の社会づくりの推進	

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	人権啓発講座・研修会の参加者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	2,700	2,700	2,700	2,700
現況値	2,492人(2020年度)	実績値	4,684	4,726	6,330	4,979
目標値	2,700人	達成率	173.5%	175%	234.4%	184.4%
備考		達成度	5	5	5	5

3 関連する事業名

・人権啓発・研修事業

4 施策達成レベル

5.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

多くの方が人権啓発講座・研修会に参加しており、人権についての正しい理解と認識を深めることができた。

6 今後の施策推進に向けての課題

参加者確保のため、参加者の関心が高まるようなテーマ選定や開催案内となるよう工夫を凝らし、引き続き人権啓発講座・研修を実施していく必要がある。
--

2025年度 施策評価シート(2024年度実績)

1 評価施策名	担当部課室	土木部 道路整備課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造	
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム	
施策名	【推進】おかやまアダプトの推進	

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	おかやまアダプト推進事業新規団体数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	50	100	150	200
現況値	58団体（2019年度）	実績値	80	142	194	221
目標値	200団体（4年間累計）	達成率	160%	142%	129.3%	110.5%
備考	目標値は2021～2024年度の累計	達成度	5	5	5	4

3 関連する事業名

・おかやまアダプト推進事業

4 施策達成レベル

4.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

おかやまアダプト推進事業を通じ、地域の共通財産である道路、河川、海岸及び公園（公共施設等）の清掃美化活動に取り組む県民は、昨年度わずかに減少したが、新たに参加する県民もあり、公共施設等への愛着心を深めるとともに、公共施設利用者のマナー向上が図られている。

6 今後の施策推進に向けての課題

構成員の高齢化や人数の不足により、活動を終了する団体が増えており、今後もこの状況は続くと思込まれることから、事業が持続可能なものとなるよう対応を検討する必要がある。
--

2025年度 施策評価シート(2024年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 教育委員会 生涯学習課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【推進】生涯学習活動の推進

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	生涯学習大学の連携機関数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	105	110	115	120
現況値	98機関(2019年度)	実績値	72	95	92	126
目標値	120機関	達成率	68.6%	86.4%	80%	105%
備考		達成度	2	3	3	4

3 関連する事業名

・生涯学習センター主催事業

4 施策達成レベル

4.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

引き続きオンラインで実施する講座についても連携したこと、美術館等での学芸員解説などについても趣旨に添っていれば連携講座としたことにより、新規連携先が28機関増えた。また、令和6年度の新規入学者数は119名で、累計が8,130名となった。R6は単位認定者のうち、60代～70代の割合が増えている。 また、生涯学習大学生を主な対象とした「生涯学習大学の集い」にも54名が参加し、挑戦することの大切さを考えられるようなワークショップを開催することができた。
--

6 今後の施策推進に向けての課題

市町村、NPO等の団体、企業等の情報収集を行い、対象となる講座を実施している機関に積極的に働きかけていくとともに、それらの講座をまとめて広報することで、広く県民に学びの場を提供していく必要がある。 また、子ども、働き世代、子育て世代の県民が興味・関心を持つことのできるような講座と連携し、人生が豊かになるような学びを提供していくことが重要である。学びの記録方法については、デジタルバッジなど新しい方法を取り入れることを検討していく。
